



日本橋川エリア ～川沿いで人々が憩える、回遊性のある環境づくり～



[日本橋川エリア方針]

(1) 防災船着場を拠点とした水上交通の回遊性向上

現在の防災船着場を活用し、千代田区内・区外を含めた観光スポットと連携した水上交通の活性化を図り、都心部からの新たな観光アクセスルートの拡充を推進します。

また、船着場は水面から陸地にアクセスするポイントとなります。船着場からまちへのつながりをもたせることで、川からまちへの回遊性向上も推進します。

(2) 川沿いのオープンスペースの拡充と歩行者空間の連続化

川沿いに整備されている歩道上空地と橋詰広場や橋りょうの下の空間につながりをもたせ、誰もが川沿いを歩きたくなる環境の整備を進めます。

また、川沿いの大規模開発時には、賑わいができる空地の確保を推進します。

(3) 首都高速道路の高架下空間の改善

首都高速道路の高架下空間となっている日本橋川の暗いイメージを払拭するため、愛着の湧く温かな雰囲気生まれるような川沿い空間の創出を進めます。

また、首都高速道路の改修や隣接地での大規模開発などのまちづくりの動きに伴い、首都高速道路の地下化について地域から要望があがった際には、関係各所へ要請していきます。

(4) エリアマネジメント団体等と連携した川沿いの活用の推進

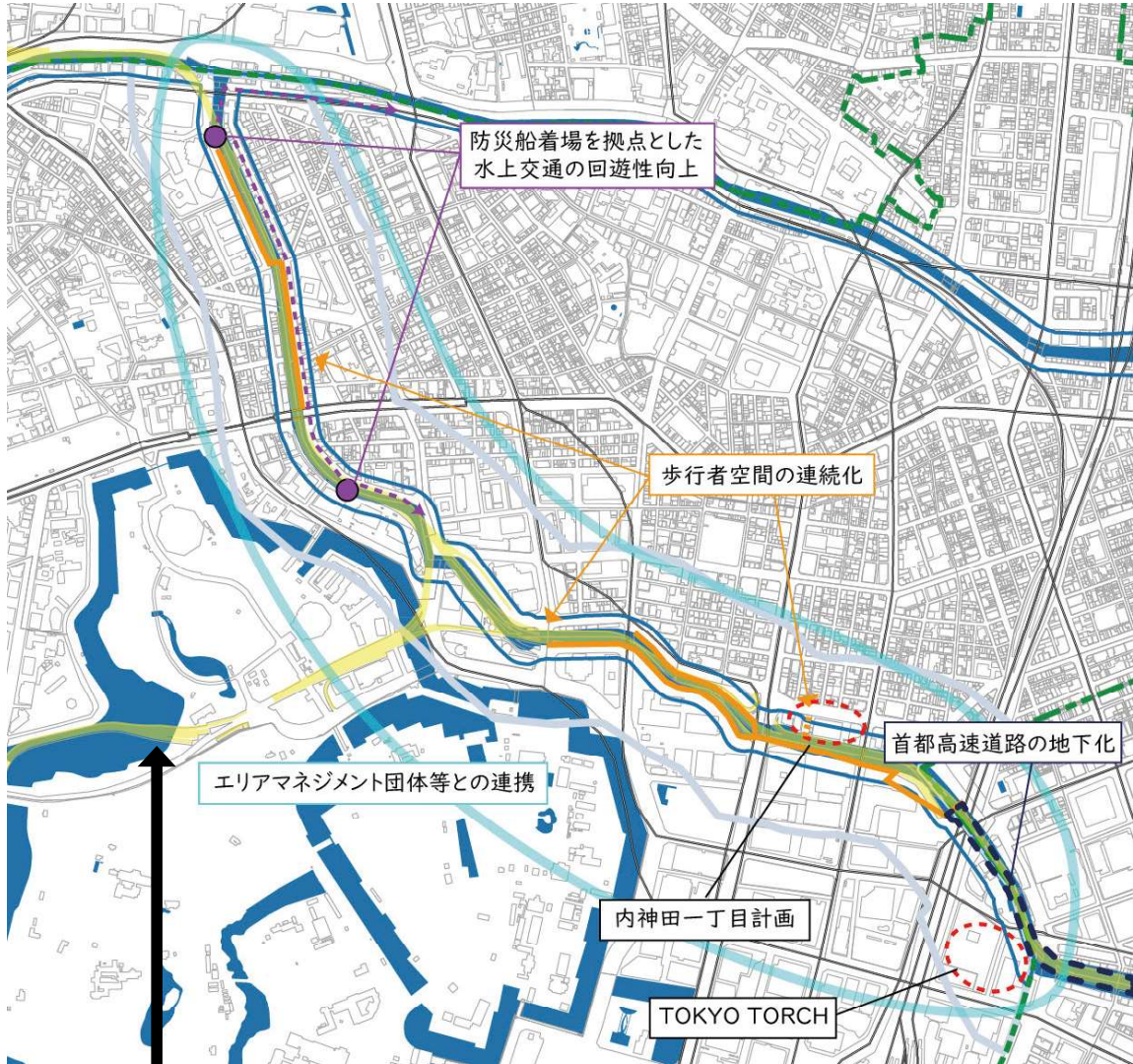
川沿いに存在するエリアマネジメント団体・まちづくり協議会と連携し、川沿いのオープンスペースを用いたイベントや、新たな試みの実施などを推進します。



エリア方針

日本橋川エリア

取組み方針マップ



エリアマネジメント団体等との連携

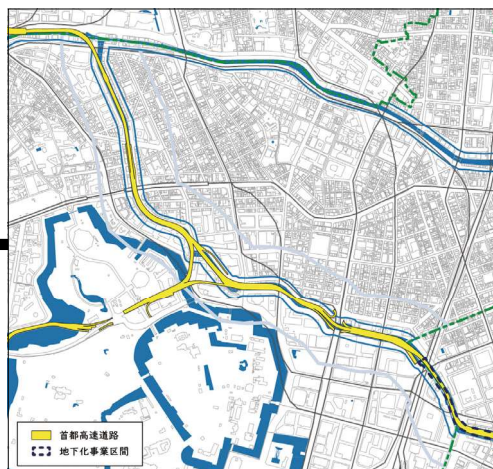
防災船着場を拠点とした
水上交通の回遊性向上

歩行者空間の連続化

首都高速道路の地下化

内神田一丁目計画

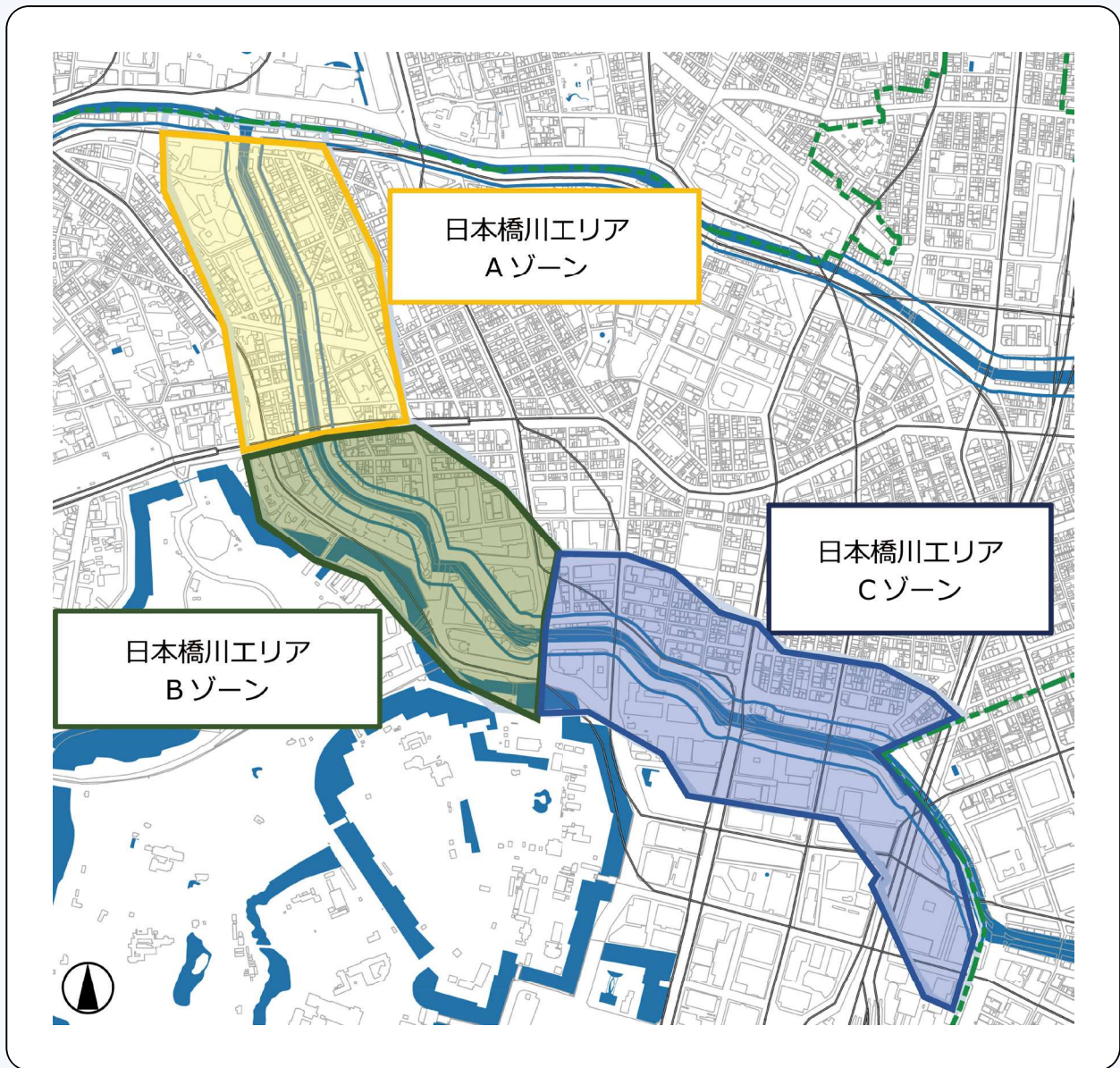
TOKYO TORCH



◀図：首都高速道路範囲図



[日本橋川エリアカルテ]



▲日本橋川エリアのゾーン分け

日本橋川を大きく3つのゾーンに分けてカルテを作成します。

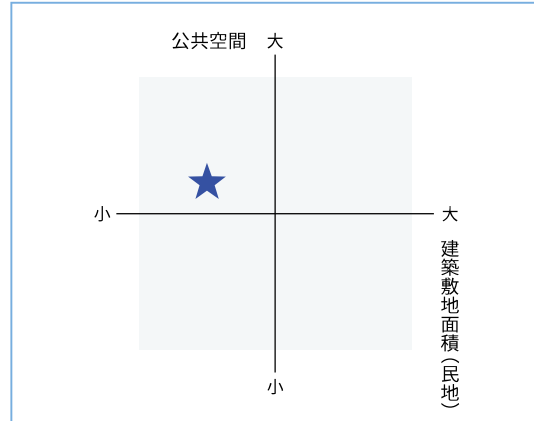


エリアカルテ

日本橋川エリア



日本橋川 Aゾーン



- ① アイガーデンテラス
 - ② ホテルメトロポリタンエドモンド
 - ③ 西神田百樹の広場
 - ④ 西神田けやきの広場
 - ⑤ 地下鉄九段下駅
 - ⑥ 地下鉄神保町駅
 - ⑦ 新三崎橋防災船着場
- ◆ 広場・公園
 - 文 学校施設
 - H ホテル
 - 水辺に近づく箇所

分析

	川から30m	川から200m	
川沿い状況	<input checked="" type="checkbox"/> 道路 → 車路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 無	建築敷地の大きさ 西側 ⇒ 大・小 東側 ⇒ 小 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-top: 5px;"> 大 (敷地 2,000㎡超) 中 (敷地 500㎡~2,000㎡) 小 (敷地 500㎡未満) </div>	資源 <input type="checkbox"/> 神社・寺院 <input type="checkbox"/> 文化財 <input type="checkbox"/> 大規模店舗 <input checked="" type="checkbox"/> その他スポット (アイガーデンテラス)
川沿いの空地空間の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 広場 <input type="checkbox"/> 敷地内通路	川上空に首都高速道路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	() ()
水辺に近づく場所	<input checked="" type="checkbox"/> 有 → 連続性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 無		() ()

共通課題 ▶ 30 ページ

エリア別課題 ▶ 31 ページ

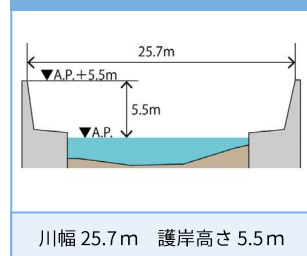
全体方針 ▶ 36 ページ

エリア別方針 ▶ 42 ページ

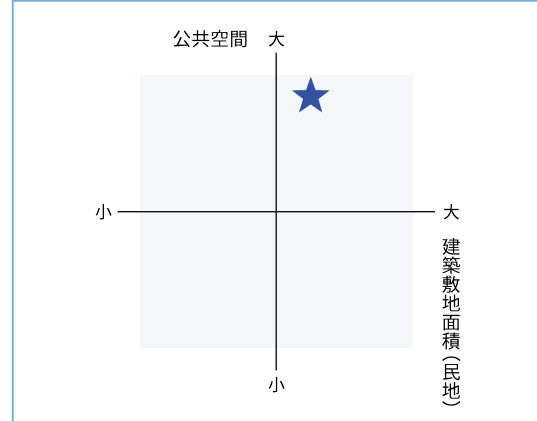
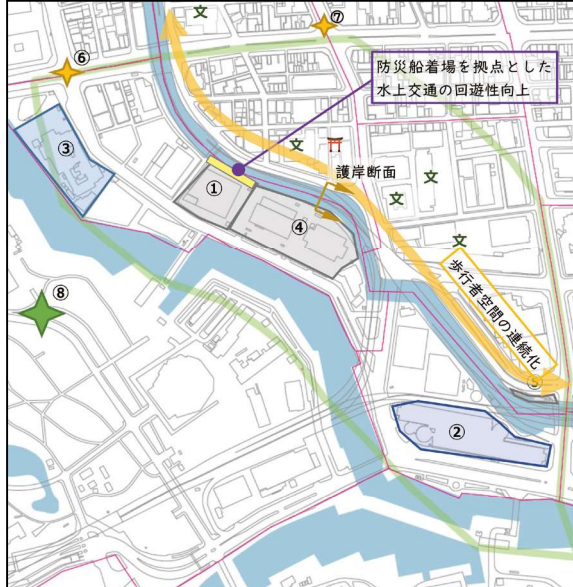
特徴

- アイガーデンテラスには、桜など季節を感じることのできる樹種が植えられており、人が歩きやすい空気が整備されています。
- 川沿いは、一方が道路に面しており、対岸は小規模敷地に建築物が立ち並んでいる構成となっています。
- 西神田百樹の広場や西神田けやきの広場など、民地内に公開広場があります。
- 学校や広場が多くあります。
- 日中の活動が多く、学生や社会人などが多くいるゾーンです。
- 飯田橋駅、水道橋駅、九段下駅、神保町駅の駅舎があるゾーンです。

護岸断面図



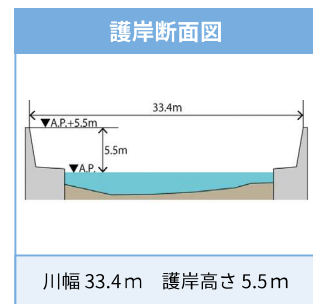
A.P. Arakawa Peil (荒川工事基準面)



- ①千代田区役所・防災船着場
- ②パレスサイドビル
- ③九段会館
- ④九段合同庁舎
- ⑤土木事務所・公衆トイレ
- ⑥地下鉄九段下駅
- ⑦地下鉄神保町駅
- ⑧北の丸公園・武道館
- 神社
- 学校
- 水辺に近づく箇所

分析	川から30m	川から200m		共通課題 ▶ 30 ページ
	川沿い状況	建築敷地の大きさ	資源	
	<input checked="" type="checkbox"/> 道路 → 車路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 無 川沿いの空地空間の有無 <input type="checkbox"/> 広場 <input checked="" type="checkbox"/> 敷地内通路 水辺に近づく場所 <input checked="" type="checkbox"/> 有 → 連続性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 無	西南側 ⇒ 大 東北側 ⇒ 小 大 (敷地 2,000㎡超) 中 (敷地 500㎡~2,000㎡) 小 (敷地 500㎡未満)	<input type="checkbox"/> 神社・寺院 <input type="checkbox"/> 文化財 <input type="checkbox"/> 大規模店舗 <input checked="" type="checkbox"/> その他スポット (千代田区役所) (パレスサイドビル) ()	全体方針 ▶ 36 ページ エリア別方針 ▶ 42 ページ

- 特徴**
- 川沿いの北側は道路となっており、対岸は大規模敷地に建築物が立ち並んでいます。
 - 川沿いの建築敷地は、公共の建築敷地が多いです。
 - 九段下には日本武道館などがあり、多くの人が訪れるまちです。
 - 神保町は、古書店・スポーツ店街があり、学校が集積している特徴のあるまちです。
 - 出版社が多く存在します。



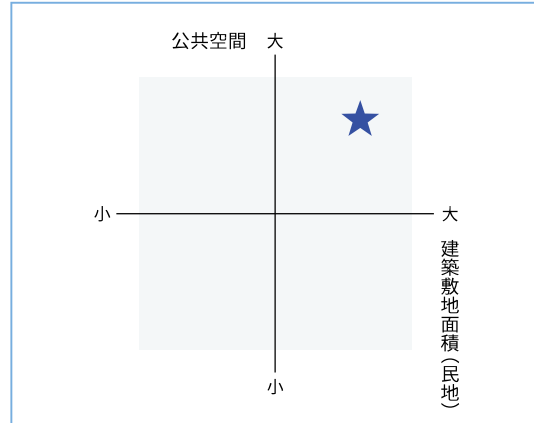


エリアカルテ

日本橋川エリア



日本橋川 Cゾーン(1/2)



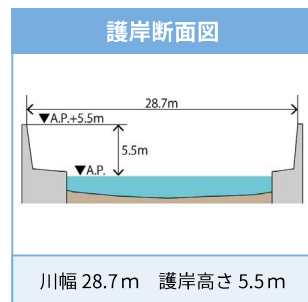
- ①OTEMACHI ONE・フォーシーズンズホテル
- ②大手町川端緑道
- ③OTEMACHI ONE 公開広場
- ④大手濠緑地
- ⑤将門塚
- ◆広場・公園

■水辺に近づく箇所

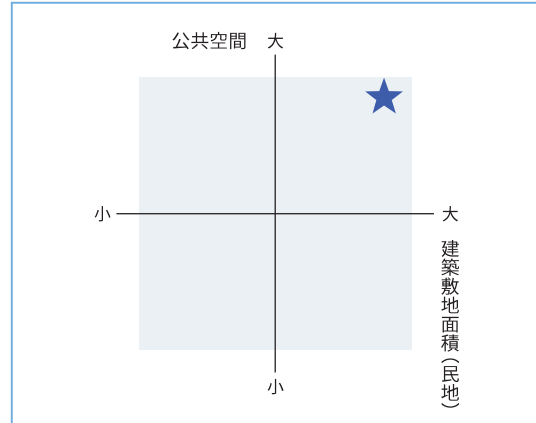
	川から30m	川から200m	
分析	川沿い状況 <input checked="" type="checkbox"/> 道路 → 車路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 敷地 <input type="checkbox"/> 無 川沿いの空地空間の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 広場 <input checked="" type="checkbox"/> 敷地内通路 水辺に近づく場所 <input checked="" type="checkbox"/> 有 → 連続性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 無	建築敷地の大きさ 南側 ⇒ 大 北側 ⇒ 中 大(敷地2,000㎡超) 中(敷地500㎡~2,000㎡) 小(敷地500㎡未満)	資源 <input type="checkbox"/> 神社・寺院 <input type="checkbox"/> 文化財 <input checked="" type="checkbox"/> 大規模店舗 <input checked="" type="checkbox"/> その他スポット (OTEMACHI ONE 公開広場) (大手濠緑地) (将門塚)
		川上空に首都高速道路 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
			共通課題 ▶ 30 ページ エリア別課題 ▶ 31 ページ 全体方針 ▶ 36 ページ エリア別方針 ▶ 42 ページ

特徴

- 川沿いの南側は、道路と大手町川端緑道(歩道空間)が整備されています。対岸である北側は、一部小規模建築物が立ち並んでいますが、その他は道路と区立神田橋公園といった構成となっています。
- 内堀通りは、皇居ランナーや観光客など、幅広い世代の人々が利用する道です。
- 大手町合同庁舎第3号館や東京消防庁などの公共建築物があります。
- 川を境に南側は大手町の大規模ビルが多く立ち並び、一方北側は、中高層ビルが多く、まちの様子が大きく異なります。



A.P. Arakawa Peil (荒川工事基準面)



- ① 大手町川端緑道
- ② 常盤橋公園・常磐橋
- ③ TOKYO TORCH (工事中)
- ④ 星のや東京
- ⑤ 公開空地 (大手町仲通り)
- ⑥ 公開空地 (広場空地)
- ⑦ OOTEMORI
- ⑧ 竜閑さくら橋
- ⑨ 区営住宅
- ⑩ 区立スポーツセンター
- ⑪ 内神田1丁目計画 (工事中)
- 神社
- ◆ 広場・公園
- H ホテル
- 水辺に近づく箇所

分析	川から30m	川から200m		共通課題 ▶ 30ページ
	川沿い状況	建築敷地の大きさ	資源	
	<input checked="" type="checkbox"/> 道路 → 車路 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 敷地 <input checked="" type="checkbox"/> 無 川沿いの空地空間の有無 <input checked="" type="checkbox"/> 広場 <input type="checkbox"/> 敷地内通路 水辺に近づく場所 <input checked="" type="checkbox"/> 有 → 連続性 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 無	南側 ⇒ 大 北側 ⇒ 中 大 (敷地 2,000㎡超) 中 (敷地 500㎡~2,000㎡) 小 (敷地 500㎡未満)	<input checked="" type="checkbox"/> 神社・寺院 <input type="checkbox"/> 文化財 <input checked="" type="checkbox"/> 大規模店舗 <input checked="" type="checkbox"/> その他スポット (大手町川端緑道) (常盤橋公園・常磐橋) (TOKYO TORCH)	全体方針 ▶ 36ページ エリア別方針 ▶ 42ページ

- 特徴**
- 川沿いの南側は、大手町川端緑道が整備され、連続した歩行空間があります。また、公開空地が多く存在しており、OOTEMORIや大手町仲通りなどは、高層建築群の中の憩いの場となっています。
 - JR高架橋の東側は、常盤橋公園と常磐橋があり、中央区へアクセスできる場所となっています。
 - 常盤橋公園の南側ではTOKYO TORCHの開発工事が進んでいます。先行して親水空間が整備され、今後、東京駅とつながる大規模広場も整備予定となっています。
 - 川沿いの北側は、建築敷地となっており、内神田1丁目では、人道橋が建設される開発工事が進んでいます。

